



## 保護者自由記述

### B 学習指導

・授業時間が縮小した為学力面の心配があります。タブレット活用も。

### C 生徒指導

・先生たちは生徒をよく見ていて担任でない生徒のこともよく知っていて驚きます。有難うございます。

・いつも丁寧なご指導ありがとうございます。担任の先生は、頑張っていることをきちんと見つけて褒めてくれたり、ダメなことはダメだとしっかり注意してくれたりすると子どもが話してくれます。きめ細やかに見ていただけていると感じています。感謝です。

・問題のある生徒に対応しきれないと感じる

・先生たちは本当に子どもたちの事をよく見ている。

・こどもへの対応の件で色々ありましたが毎回早急に話し合い対応してもらい解決出来たので安堵しました。ありがとうございました。

・先生にはこどもの困った状況や出来ない場面になったとき、こども本人が前向きな気持ちで取り組めるようにユーモアを交えて工夫支援をして本人のやる気スイッチを手助けしてもらいとても感謝しております。

・その都度の対応 お話を聞いて頂き感謝しています。

・いつもありがとうございます。担任がこどもの長所を日常的に褒めてくださるのでこども本人の自信に繋がっているようです。短所はさりげなく落ち着いたトーンで伝えてくださっていて本人の心に届いている様子で本人はそれを意識して行動している様です。

### D 家庭との連携・その他

・部活が無くなり、学校の先生達の負担も軽減したかと思うが、親達の方も考えて役員への負担の軽減なども検討いただきたい。

・クジとはいえ父親も母親も役員をやるようになるのはどうかと思います。未就学児もいる為全役員が集合の場合など対処出来ません。(必然的に子供同伴になります)

・廃品回収について、回収の仕方を選択できる、廃品回収に参加できない分PTA会費を多く負担する等選択できると助かります。

・PTAをなくして欲しい。

・面談の時間を多めに割いていただきたっぷりお話しさせてもらえてとても嬉しかったですしこども本人の学校生活もまたひと味良くなったので有益でしたありがとうございました。

・7月こども会納涼祭のとき体育館で行った射的、的あて、等の担当者が猛暑暑くて体調不良になるようだった、対応を変えて欲しいと聞いた。先生から扇風機と延長コードを借りたが来年からは休憩室として使用していた校舎1階の教室にて射的等をしたらどうでしょうか 担当役員の方々と児童が倒れないように方法をみなさんと工夫したいです。

・役員会のとき発言するひとが殆ど居なかった。発言したら「誰がこれを書いたのですか」と聞かれた。誰が書いたのか誰が発言しようが自由なのにこれではやっとならぬPTAの風通しが良くなってきたのにと残念に感じた。東浪見小PTAがもっと分け隔てなく透明性の高い児童第一で動く任意団体ボランティアであるよう切に願いますので今後もコミュニティースクールの委員の方々と課題を共有できれば良いなと思います。

・津波避難について、学校として真剣に町と国と話し合ってもらいたい。大津波がくれば、学校の屋上では生徒はもちろん職員含め全員流されてしまう。命の問題なので、学校の屋上に更に津波避難の場所を増築できるのか、隣に津波避難タワーを建設するなり、真剣に声をあげてほしい。

・縄跳び大会を復活させてください。

・二年連続で危険なため、教室でストーブを使えないとのことでした。子供が教室が寒いと言っていたので学校に聞いたところ、エアコンも使用せず今年も我慢させていました。他の学年はとっくにストーブを使用している時期に、こちらから聞いてやっとエアコン使用になりました。来年は宜しく願います。

・今までの校長とは違って校長は殆ど毎朝登校見守りをして下さっている。感謝申し上げます。運動会片付けの時に片付けにくい登り棒周辺を校長自ら率先して協力して下さっていた。低学年の校外学習後に疲れて歩けなくなった(眠ってしまった)児童を校長がおんぶをしてバスから教室まで運んでくれているのを見かけました。なんてお人柄の温かい先生なのだろうと感激いたしました。

・マラソン大会の時、児童が走って来る歩道をわざわざ向かい側から自転車で通ろうとした女性がいた。危ないしそもそも自転車は車道通行なのでやんわりお伝えしたら私の身体にぶつかりそうな至近距離で「じゃあこっちを通ればいいのね！」と吐き捨てるように行かれた。来年も要注意だと感じましたし児童に何もなくて良かった。

・学校行事やPTAはほぼ強制参加。それは家庭の義務と思っているかどうかにはよると思うが。

## 学校評価アンケート結果・考察

### A 教育方針について

- ・教職員は、学校教育目標や経営方針を共通理解し、同じベクトルで学習指導・生活指導を行っている。引き続き、随時、ホームページや各たより等で、行事予定や学校行事活動等、更新し、分かりやすく伝えていくよう努力したい。
- ・挨拶について、児童評価は質問項目18の中で肯定的な回答がとて高く、教職員の評価では、2番目に低い。昨年度の課題として、今年度は、力を入れてきた内容である。よって、児童は、意識するようになり、児童評価が高いと思われる。教職員の評価も、昨年度は、一番低かったが、今年度は、2番目となり少しではあるが、良い方へと変わった。挨拶は、コミュニケーションづくりの基本となる。学校でも引き続き挨拶の励行をするが、ご家庭でもご協力をお願いしたい。
- ・日常の清掃活動は、公共心や一般的なマナーを身に付ける機会と考えて、さらに指導をしていきたい。
- ・授業については、落ち着いて学習に取り組める児童が増えてきた。授業規律に関して教職員で共通理解をし、力を入れてきた。今後も、授業規律の徹底を継続し、より深い学びを、楽しい・分かる授業を目指して取り組んでいきたい。
- ・家庭学習の習慣化については、「学年×10分」と時間を設定し、自主学習を励行してきたが、児童評価、教職員評価とも、一番低い。今後も、家庭学習の内容とやり方等を指導し、励ましながら、ご家庭と協力して家庭学習の指導をしていきたい。
- ・いじめのない学級・学校づくりに関して、児童、教職員とも、努力をしている。しかしながら、保護者は心配していることが分かる。相手を思いやる気持ちや仲間意識を大切に、児童の心を育てていきたい。今後も、日々児童の様子を観察し、適切な対処に努めていくと共に、学校と保護者が連絡・相談を密にして取り組んでいきたい。

### B 学習指導について

- ・教職員が、「楽しく、分かりやすい授業」を意識しているので、児童にも伝わっていると思われる。しかしながら、保護者からは十分に基礎学力が身に付いていないのではないかと心配されていることがわかる。今後も、楽しい・分かる授業を目指して、日々教材や指導方法を研究し、確実に基礎学力が定着できるよう取り組んでいきたい。
- ・個人差があるので、今後も学習支援員と協力して、個別指導を充実していきたい。
- ・「考える授業」を意識して取り組んでいる。今後も、児童が思考する時間を大切にしたり、多くの児童が主体的に取り組む姿が見えるように授業の内容を工夫したりしていきたい。

### C 生徒指導について

- ・概ね児童は、楽しい学校生活を送っていると考えられる。しかし、そのような中でも悩み等を抱えている児童（抱える時がある）や、楽しく送っていない児童がいる。教育相談等で個別に支援をし、引き続き児童の観察をしっかり行い、状況の把握と対処を迅速に行い、全児童が楽しい学校生活を送れるようにしていきたい。
- ・言葉遣いに気を付けて過ごせる児童が増えてきた。しかし、何気ない一言でトラブルに発展することもある。保護者アンケートでは、言葉遣いや身の回りの整理整頓など生活面に関しての回答が、一番低かった。児童のソーシャルスキルを高めるとともに、継続して言葉遣いについて指導していく。身の回りの整理整頓についても、意識を高めさせたい。
- ・規範意識に関しては、昨年度の学校評価での課題の一つであったが、今年度は、児童・保護者・教職員とも評価が高い。関係するすべての者が同じベクトルでいたことが結果に繋がったと思われる。引き続き、きまりやルールのある意味をしっかりと理解させ、積み重ねを大切に指導していきたい。
- ・思いやりの心に関して、児童・保護者・教職員と評価が高い。特に児童においては、質問項目18の中で1位タイである。引き続き、道徳の授業をはじめ全ての教育活動を通して、思いやりの心を育む努力をしていきたい。
- ・児童の悩み事や、保護者の相談や要望等については、概ね対応できていると考える。今後も、児童や保護者との信頼関係を構築しながら迅速な対応を心掛けるとともに、話しやすい雰囲気づくりを大切に、常に児童や保護者の立場に立った対応を心がけていきたい。
- ・スクールカウンセラーの配置についての保護者への周知は、十分できたと思われるが、児童に対しては、不十分であった。児童に対しては、目に見えるよう工夫したい。
- ・学校行事等にほとんどの児童は熱心に参加しており、楽しみにしている。今後も、内容を見直しながら、児童と共にめあてをはっきりとさせて取り組んでいきたい。

### D 家庭との連携について

- ・今後も、たよりやお手紙等で児童の様子をお知らせするとともに、必要に応じて家庭と連絡を密にしていきたい。
- ・学校と家庭、地域の連携は、児童の健やかな育成に欠くことはできない。今後も、手を取り合って児童のために協働したい。
- ・PTA活動に関しては、負担にならないよう、持続可能なPTA活動を探っていけたらよいと思う。今回いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の活動に活かしていきたい。
- ・教室のストーブの管理が行き届かず、子どもたちが寒い思いをするなど、大変ご迷惑をおかけしました。来年度からは、必要な時に暖房が確実に使えるようにします。
- ・地震対策として、本所防災館で職員研修を行ってきたことを今後に生かしていきたい。また、児童用非常食について検討をしている。津波避難に対する要望等については、町に申し入れていきます。

## 令和6年度学校関係者評価について

- 1 実施日 令和6年2月4日（火）～12日（水）  
 2 評価者 （学校運営協議会委員） 5名  
 （保護者） 2名

- 3 形態 自由記述

大項目	主な意見等
(1)教育方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校教育目標に向かって、教職員が努力していることが結果からも読み取れる。</li> <li>○学校教育目標や経営方針をもとに、学習・生活指導を行っていると考ええる。</li> <li>○清掃活動、いじめについては、今後もさらに取り組み、保護者の理解が得られるようお願いしたい。</li> <li>○いじめのない学校にしようとしているかの問いに、児童は90%以上、保護者も80%以上が肯定的な回答があり、評価できるが、否定的な回答へのケアを丁寧にしていただきたい。</li> <li>○挨拶の意義を理解してもらうようご指導願う。</li> <li>○家庭での学習の習慣化の工夫が必要かもしれない。</li> <li>○家庭学習についての考察は、その通りだと思う。ここ数年の学力テストの結果の移り変わりが知りたいところである。</li> </ul>
(2)学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎学力の定着に向け、研修も含め「わかる授業づくり」に努めてほしい。</li> <li>○基礎学力についても考察どおりと思う。</li> <li>○先生は分かりやすい授業を行っているかの問いに、児童は90%以上が肯定的な回答で、先生方の授業での工夫が伺える。</li> <li>○保護者の理解が不足しているのではないかと考える。（PRの機会が更に必要？）</li> </ul>
(3)生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉遣いや身の回りの整とん、挨拶等は、本来は家庭の役割が重要ですが、学校に強く求められていて大変です。家庭の協力を促しながら、根気よく進めてください。</li> <li>○肯定的な回答が多く、児童と先生方とのコミュニケーションがよくとれているように伺える。</li> <li>○保護者の理解が不足しているのではないかと考える。（PRの機会が更に必要？）</li> <li>○特別支援に課題ありとする職員の声が少数だが存在するので、その主旨を十分聞き取ってもらいたい。</li> </ul>
(4)家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な家庭に対応する必要がありますが、全職員が同じベクトルで今後も校長先生と一体となって取り組んでください。</li> <li>○概ね肯定的な回答で、問題が生じた時も早急に対応している様子が伺える。引き続き、保護者との良好な関係が築けるよう、お知らせや連絡を密にしていきたい。</li> <li>○引き続き、安全面のご指導、ご協力をお願いしたい。</li> </ul>